

「ジャパンレッド」発祥の地—弁柄と銅の町・備中吹屋— ②1



日本遺産に認定された「『ジャパンレッド』発祥の地—弁柄と銅の町・備中吹屋—」のストーリーを構成する文化財を紹介します。

「トロッコ道跡」 未指定記念物(遺跡地)

明治6(1873)年、岩崎弥太郎(三菱商会)は吉岡銅山を買収し、その巨大な資本力と外国の先進技術の積極的な導入により国内屈指の銅山としました。銅山の近代化に伴い、製錬に必要なコークス・木炭の需要が増大し、従前の馬車に代わる輸送手段の強化が急務となりました。そのため、成羽川左岸の急峻な岸壁を掘削する難工事を実施し、明治41(1908)年には成羽～田原間(約16km)にトロッコ軌道を敷設、さらに大正8(1919)年には田原から坂本まで延伸され、その輸送力は飛躍的に向上しました。



旧軌道が良好に残る(現成羽町布寄)



田原停車場(現成羽町布寄)



当時使用されたトロッコ車両(旧吹屋小学校に展示中)

高梁市日本遺産推進協議会事務局(日本遺産・歴まち推進室) ☎ 21-0257

健康づくり応援通信 ⑤4



全身の健康は口内環境から
〜かかりつけ歯科医と検診について〜

歯周病に関連する病気…動脈硬化、糖尿病、認知症、早期低体重児出産など

また、歯が痛いとお食生活を噛みにくくなるほか、歯が抜けると見た目を気にして外出を控えるなど、心身の健康に影響する可能性があります。



皆さんは「かかりつけ歯科医」がいますか？ 普段体の状態を見てもらう「かかりつけ医」と同じように、生涯にわたって口内の健康管理をしてもらう「かかりつけ歯科医」を見つけておきましょう。

かかりつけ歯科医がいると、定期的に口内環境のチェックや指導などを受けることができ、口の中の異常を早期に発見できます。症状が出てからの処置では歯の寿命が短くなるため、早期に発見して治療を受けることが大切です。市は歯周病疾患検診を実施していますので、健康維持のために受診しましょう。

また、市内では、虫歯のある子どもが年齢とともに増えており、特に3歳児の虫歯が顕著に増えています。家族みんなで口内の健康を守りましょう。

☎健康づくり課 ☎ 21・0228

○妊婦歯科健診

対象 妊婦

受診時期の目安 安定期(16～27週)

料金 無料

○歯周病疾患検診

対象 40・50・60・70歳の人

※対象者には個別に通知します

期間 6月～2月

料金 1,400円 ※70歳の方は無料